



# 都市情報のデジタル化と市民協働 ～デジタルシティ・シビックテックを事例に～

瀬戸 寿一



東京大学空間情報科学研究センター・特任講師

総務省地域情報化アドバイザー

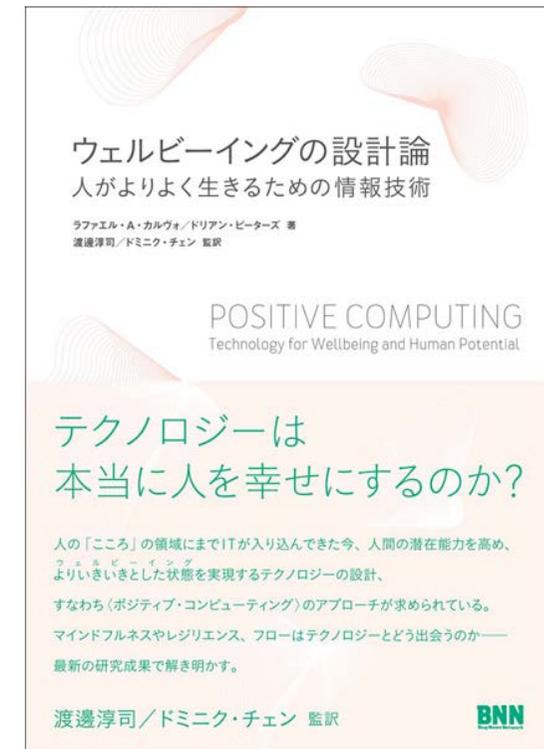
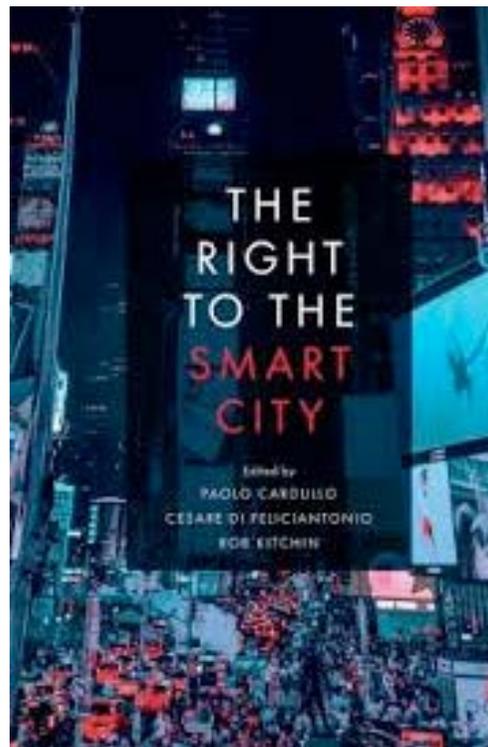
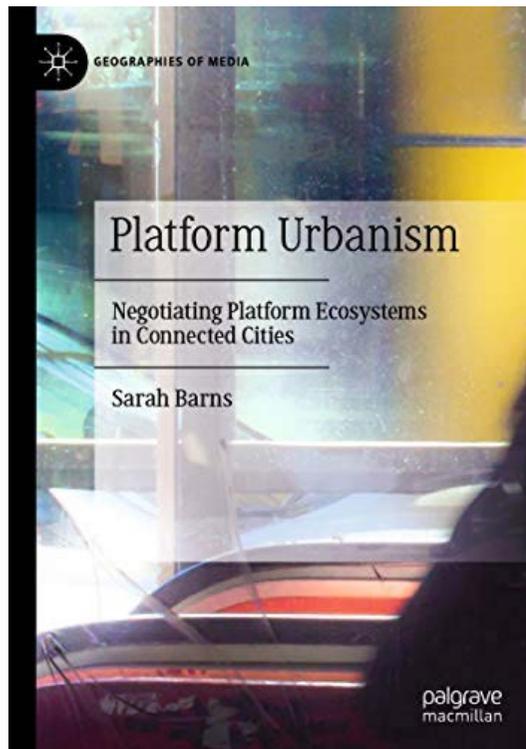
<https://researchmap.jp/tosseto/>



外部出典があるものはそれぞれの利用規約に従ってください。

# 都市（地理）データ x オープンデータ -> データ駆動型の都市管理（マネジメント）？

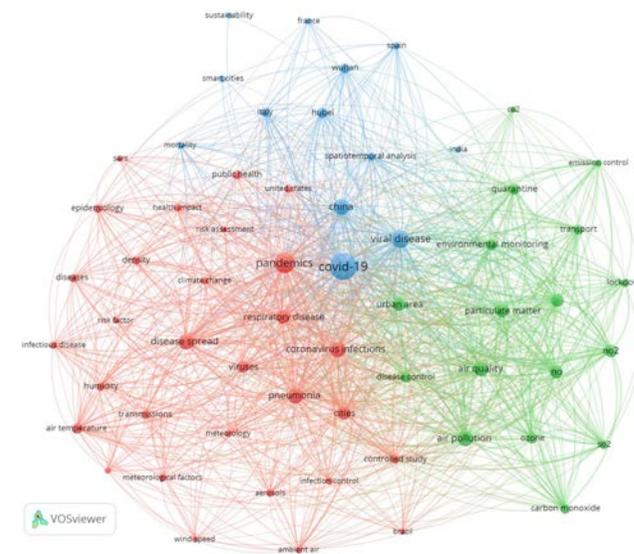
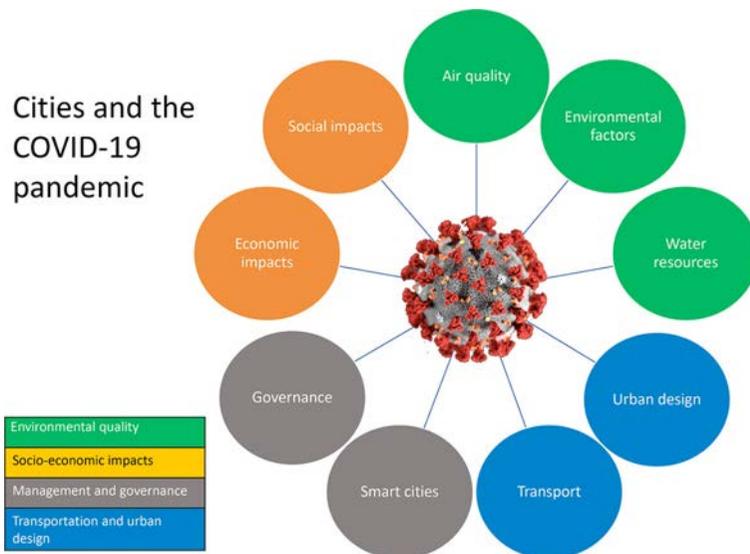
- COVID-19で人々の生活スタイル・空間行動も大きく変化
- なぜ都市に関わるデータが都市デザインに求められるか？
  - “スマートシティ”や“デジタルツイン”の実現には、どのようなデータ基盤（標準化）やプラットフォームが必要になるのか？
  - 誰が都市を管理（マネジメント）するのか？データ活用・市民参加のデザインへの模索



# COVID-19禍での都市計画・都市デザインとは

- COVID-19の都市研究・約140本をレビュー：(1) 環境の質、(2) 社会経済的な影響 (3) 管理とガバナンス (4) 交通と都市デザインの4つの主要なテーマの存在を指摘。初期段階では(1)のロックダウン時の環境改善に関する分析が多い
- **都市ガバナンス：地方自治体による経済支援・緊急時対応計画(MEP)の重要性**
- 交通：自家用車や自転車・徒歩利用の増大 -> サイクリスト文化の促進
- **技術主導型アプローチ**：封じ込めに一定の効果。個人の行動履歴はプライバシー保護と透明性への懸念（中国・インド）。**リアルタイム地理情報の公開は◎（英国）**
- **Human-drivenアプローチ**：匿名化された時空間マッピング（韓国）・市民との双方向的なコミュニケーションや、どのようなデータが必要か&利用目的の開示

→ 「データ」は第一+両アプローチの適切な組み合わせが必要

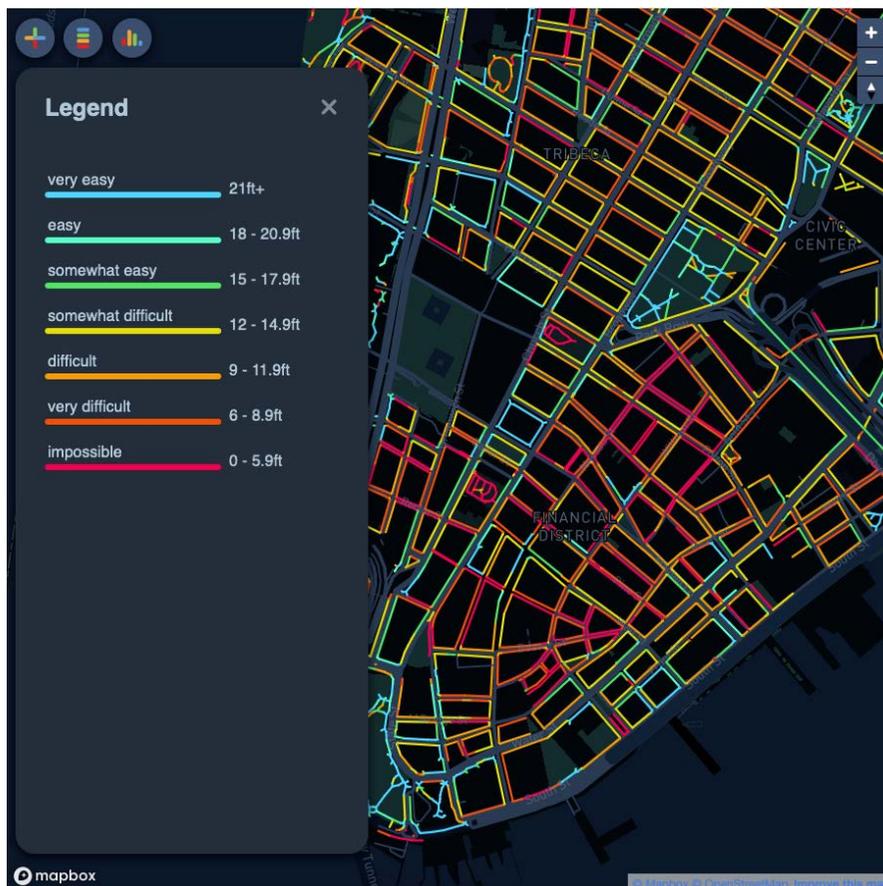


Ayyoob Sharifi, Amir Reza Khavarian-Garmsir: The COVID-19 pandemic: Impacts on cities and major lessons for urban planning, design, and management, *Science of The Total Environment*, 749, 2020, 142391, <https://doi.org/10.1016/j.scitotenv.2020.142391>

# COVID-19と都市デザイン (Social Distancingの定量化)

長期的にある程度の距離を保って生活する必要があるとすれば、  
それは都市の形を変えることになるだろう (Batty,2021)

## Sidewalk Widths NYC



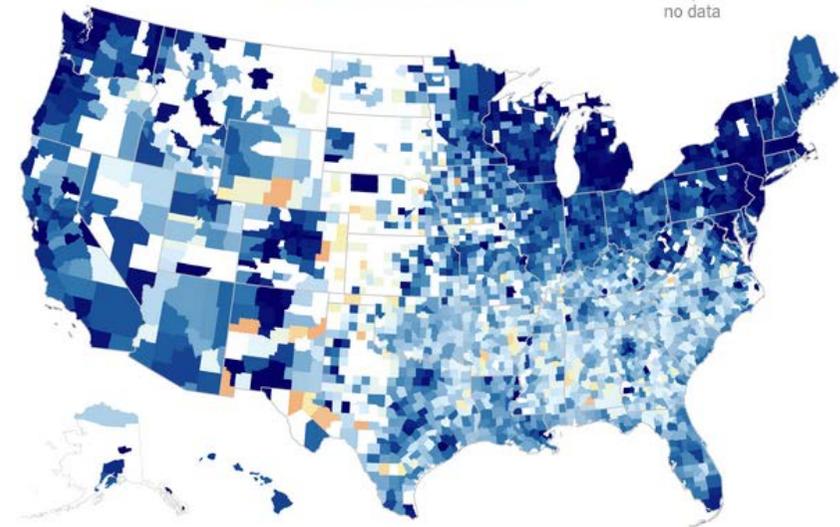
<https://www.sidewalkwidths.nyc/>

## How Has Your State Reacted to Social Distancing?

By Stuart A. Thompson, Yaryna Serkez and Lora Kelley March 23, 2020

Change in distance traveled, compared with normal, on March 27 in U.S. counties

-60% or less +30% or more no data



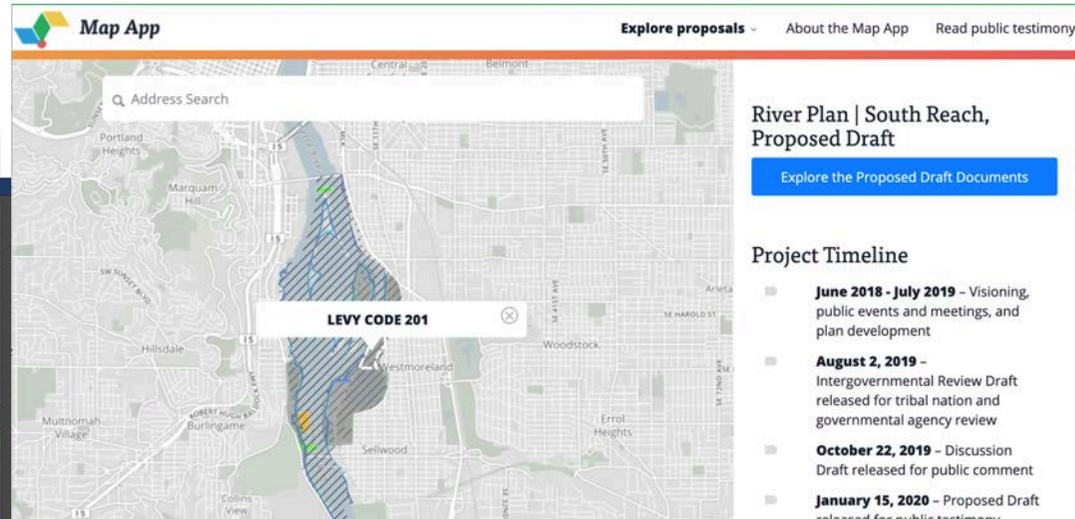
Note: Use a three-day average

<https://www.nytimes.com/interactive/2020/03/23/opinion/coronavirus-economy-recession.html>

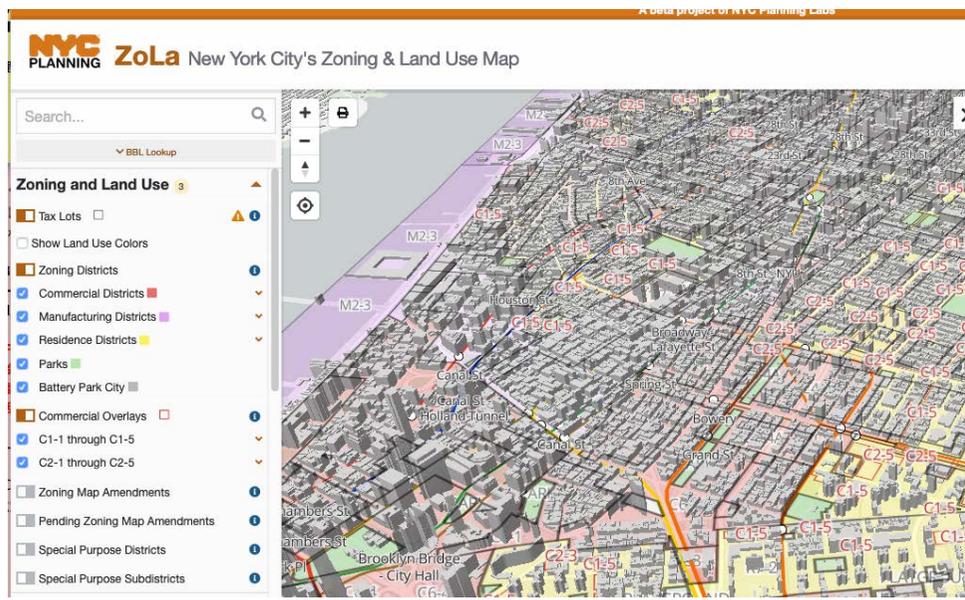
# 世界的潮流：自治体や地域単位でデータを公開 行政の現状をモニタリング & 将来計画などに活用



<https://www.dublindashboard.ie/>



<https://www.portlandmaps.com/>



<https://zola.planning.nyc.gov/>

## Greater Sydney Dashboard

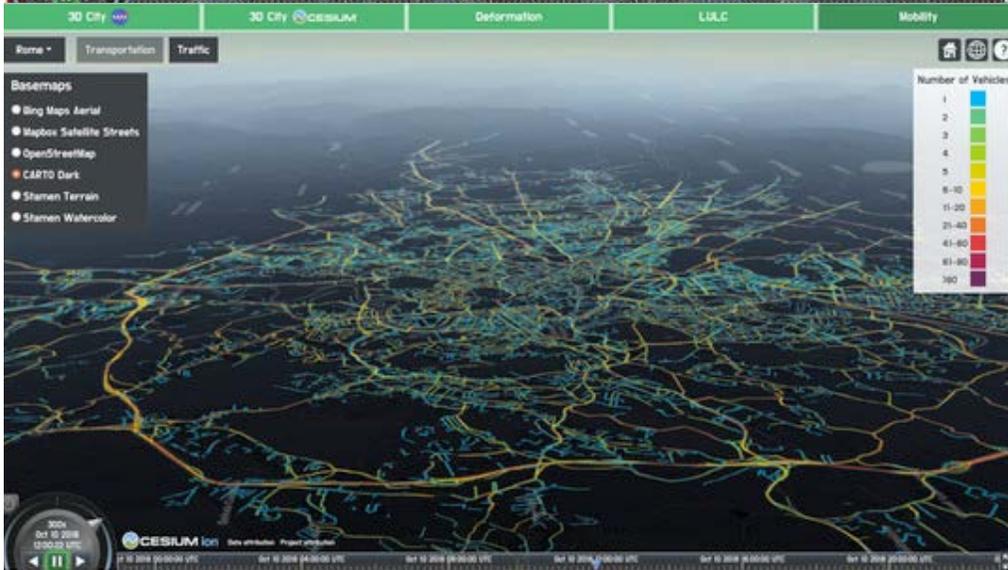
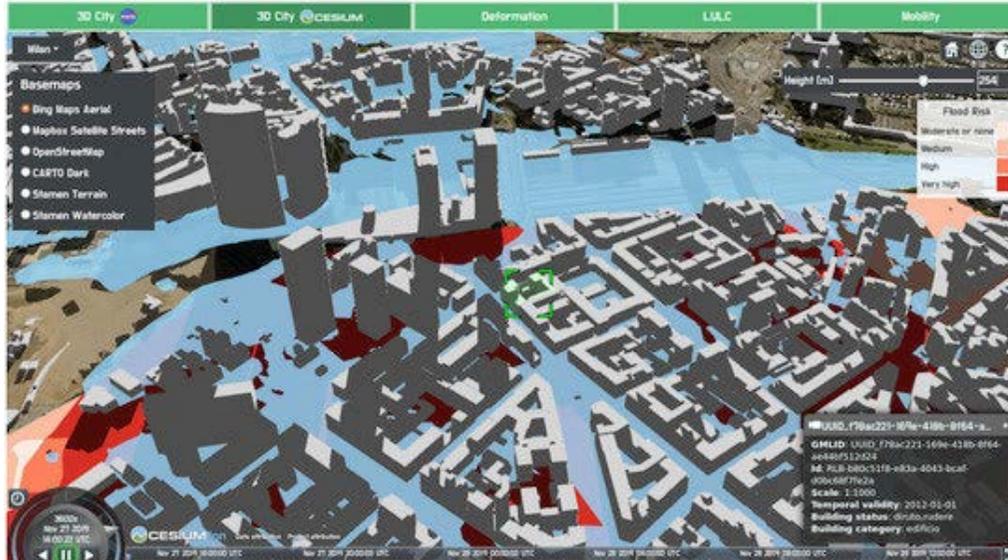
The Greater Sydney Dashboard is a single point of access to government data that is important to understanding what is happening across Greater Sydney. It is an interactive tool that provides links to a wide range of data sources to help monitor growth and change. It will continue to be developed as new and updated data becomes available.

The Dashboard includes the context data for the 10 Directions and data used in the performance indicators.



<https://www.greater.sydney/dashboard>

# 都市データによるデジタルツイン化と先端的な参加型まちづくり →形状+属性データの標準化によりシミュレーションや将来予測に

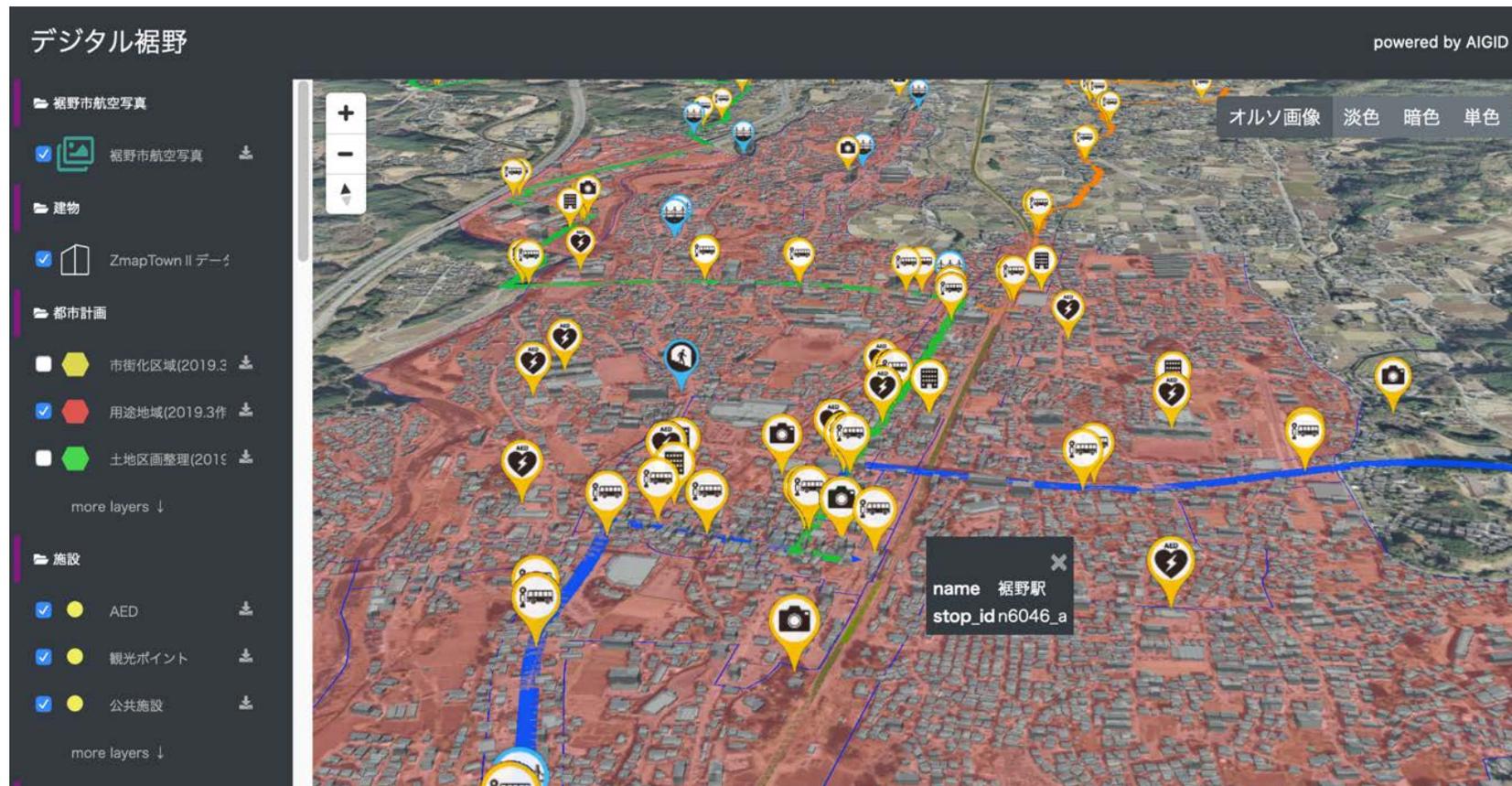


Kilsedar, C.E.; Brovelli, M.A. Multidimensional Visualization and Processing of Big Open Urban Geospatial Data on the Web. *ISPRS Int. J. Geo-Inf.* 2020, 9, 434.

Dembski, F.; Wössner, U.; Letzgus, M.; Ruddat, M.; Yamu, C. Urban Digital Twins for Smart Cities and Citizens: The Case Study of Herrenberg, Germany. *Sustainability* 2020, 12, 2307.

# デジタルシティ構築プロジェクト

<https://www.digitalsmartcity.jp>



- Seto, T., Sekimoto, Y., Asahi, K. and Endo, T.: Constructing a Digital City on a Web-3D Platform: Simultaneous and consistent generation of metadata and tile data from a multi-source raw dataset. Proceedings of the 3rd ACM SIGSPATIAL International Workshop on Advances on Resilient and Intelligent Cities (ARIC'20), 9 pages, 2020.11  
<https://doi.org/10.1145/3423455.3430316>
- 瀬戸寿一・関本義秀・朝日孝輔・遠藤隆浩「多次元データと外部データ連携を融合させた地方都市におけるデジタルシティ基盤の構築」、地理情報システム学会講演論文集、29、10p.、2020.10
- 瀬戸寿一「都市のデータ化と地理空間情報」、電気学会誌、141 (1)、pp.23-26、2021.01.  
<https://doi.org/10.1541/ieejjournal.141.23>

# 基礎自治体におけるデジタルシティ化

→出来る限り「マッピング」して地域の共通イメージ&アイデアを想起させる

<https://www.digitalsmartcity.jp/susono-city/>



<https://www.digitalsmartcity.jp/chiba/>



<https://www.digitalsmartcity.jp/nanto-city/>



AIGIDデジタルシティサービスとしてサービス化も  
<http://www.digitalsmartcity.jp/>

#### <利用可能な民間データ>

サービス契約の範囲で閲覧可能な民間データは以下の通りです。

- ・三次元建物形状データ（2020年度最新データ）（株式会社ゼンリン）

#### <サービス利用の特典>

なお、通常のG空間情報センター上でのデータ登録の無料枠は1TBまでですが、以下のように、人口区分別にG空間情報センターのデータ登録容量を拡張してご利用いただけます。

価格表

人口区分	費用	データ使用量
1万人以下	60万円/年	1TBまで使用可能
5万人以下	100万円/年	2TBまで使用可能
8万人以下	125万円/年	2TBまで使用可能
10万人以下	150万円/年	2TBまで使用可能
15万人以下	175万円/年	2TBまで使用可能



## 「デジタル裾野」 掲載データ（抜粋）

オープンデータとしてダウンロード可能なデータ+民間データも。2020年4月13日時点

分類	データセット	ファイル形式	ファイル数	合計サイズ
背景データ	航空写真（裾野市）	GeoTIFF	257	13.4 GB
	建物形状（ゼンリン）	Shapefile	1	1.98 GB
点群データ	3次元点群データ （静岡県PCDB, Virtual Shizuoka）	LAS	5	12.01 GB
地物データ （点・線・面）	公共施設（裾野市）	CSV	7	50 KB
	道路網（裾野市）	Shapefile	2	1.1 MB
	路線索引図（裾野市）	Shapefile	2	100 KB
	鉄道（国土数値情報）	GeoJSON	2	810 KB
	都市計画（裾野市）	Shapefile	8	635 KB
	行政界（裾野市）	Shapefile	1	470 KB
	防災計画（裾野市・静岡県）	Shapefile	21	2.1 MB
流動データ	すそのーるバス （市営・富士急シティバス）	GTFS	14	200 KB
	企業取引（民間A社）	CSV	3	560 KB
	人の流れデータ（東大CSIS）	CSV	2	149.8 MB

# デジタル〇〇の使い途

## データ活用の地域実装を自治体とともに： 「市民協働型まちづくりデジタルコミュニケーション 研究会（南砺市・裾野市）」における 市民協働のワーキンググループ活動で活用



さきがけて 緑の里から 世界へ  
南砺市 NANTO CITY

市民の皆様へ 観光情報 防災情報

トップ 暮らしの情報 市政情報 事業者向け情報 入札

お知らせ イベント 手続き・申請・業務

現在の位置： [トップ](#) > [お知らせ](#) > 可視化・分析したデータをまちづくりに生かす！

最終更新日：2019年6月21日（金曜日）

**可視化・分析したデータをまちづくりに生かす！**



「富士山の裾野 田園未来都市 すその」の挑戦  
静岡県 Susono City 裾野市

本文へ Select Language 文字サイズ変更 あ

Google カスタム検索 市の組織

暮らし・手続き 子育て・教育 健康・福祉 観光・文化・スポーツ まちづくり・建築 産

現在の位置 [裾野市公式ウェブサイト](#) > [市政情報](#) > [裾野市の取り組み・対策](#) > [データ活用の推進](#) > [データ活用によるまちづくりの推進（「デジタル裾野」推進）に関するパートナーシップ協定](#) > [裾野市民協働型まちづくりデジタルコミュニケーション研究会（デジタル裾野研究会）](#)

**裾野市民協働型まちづくりデジタルコミュニケーション研究会（デジタル裾野研究会）**

裾野市と東京大学生産技術研究所（関本研究室）は、2019年7月23日（火曜日）に締結した「データ活用によるまちづくりの推進（「デジタル裾野」推進）に関するパートナーシップ協定」に基づき、下記のとおり研究会を開催しています。

▶ [データ活用によるまちづくりの推進（「デジタル裾野」推進）に関するパートナーシップ協定](#)

 [デジタル裾野研究会設立趣旨書（ワード：16.2KB）](#)



デジタル南砺研究会

6月21日(金)、福野庁舎で南砺市民協働型まちづくりデジタルコミュニケーション研究会（通称「デジタル裾野研究会」）の第1回目の会議が開催されました。

裾野市：Code for Japan 「データアカデミー」等とも連携

# デジタル裾野研究会における データを駆使したワーキンググループ活動例

WG名	2020年度のゴール（予定）
公共施設	My City forecastやデジタル裾野など市民に視覚的に訴えるツールを併用して公共施設の現状などについて啓発する <u>タウンミーティングを開催し、開催前後で、市民の公共施設利用の実態や公共施設の最適立地についての考えについて、意識変化の有無をはかり、市民が重視する最適配置の優先順位を明確にする。</u>
公共交通	現状を踏まえた具体的な <u>最適な公共交通（バス、鉄道、オンデマンド）の運行計画を数シナリオ策定し、市民の意見を聞くためのタウンミーティングを開催する（免許の返納率や民間送迎バスなどの各種パラメーターも考慮できれば）。</u>
立地適正化	<u>ウーブン・シティへの交通需要や裾野駅、岩波駅、深良地域の都市機能誘導や居住誘導などを踏まえてまちづくりの用途を設定する。</u>
産業・観光	<u>ウーブン・シティに連動した産業転換や、観光関連サービスのポテンシャルマップを作成する。</u>
道路	My city report等の <u>自動損傷抽出機能を使った道路損傷状況の判定（集計）を行い、日常的な苦情や交通事故の変化具合を計測するとともに、根拠のある道路修繕計画を策定する。</u>

様々なデータが「地図」を介して誰でも活用できる環境に？  
→ 地域社会の将来を予測して対策するには**多様な主体の協働が必要**

### 現在の地域を把握する：各種統計データ

X ハザードマップデータ X 3D建物モデル = 地区単位での影響人口の算出や避難所の適正配置の検討

X 公共施設 X 公共交通（動的データ） = 主要施設へのアクセシビリティ

X 観光施設 X 休日の人の流れ = イベント等における適切な誘導

X 子育て関連施設 X 若年人口比率 X バリアフリー = 親子で通える場所の整備  
・・・などなど



### 将来の地域を想像する：将来の（人口）推計データ

X 主要施設へのアクセシビリティ分析 = 交通需要の評価

X 各種ゾーニング(都市計画データ) X 新規施設・地区計画 = 将来の都市計画

X 病院・介護福祉施設 X 地域の高齢化 = 地域医療の場の確保・・・などなど

## Civic Tech: A Convergence of Fields

This review incorporates tech companies and projects from several fields of work. Only projects primarily focused on promoting civic outcomes were included.

GOVERNMENT  
DATA

COLLABORATIVE  
CONSUMPTION

Tools for procuring paid services from local vendors and sharing of corporate-owned assets

**「シビックテック」**  
**市民が主体**となって（オープンな）**情報技術**や**データ**を通じて**地域課題**や**社会課題**の**解決**を目指す活動

COMMUNITY  
ORGANIZING

Political  
campaign  
management  
tools

engagement

Place-based  
networks  
and community  
forums

Virtual,  
professional  
or practice-  
based networks

SOCIAL  
NETWORKS

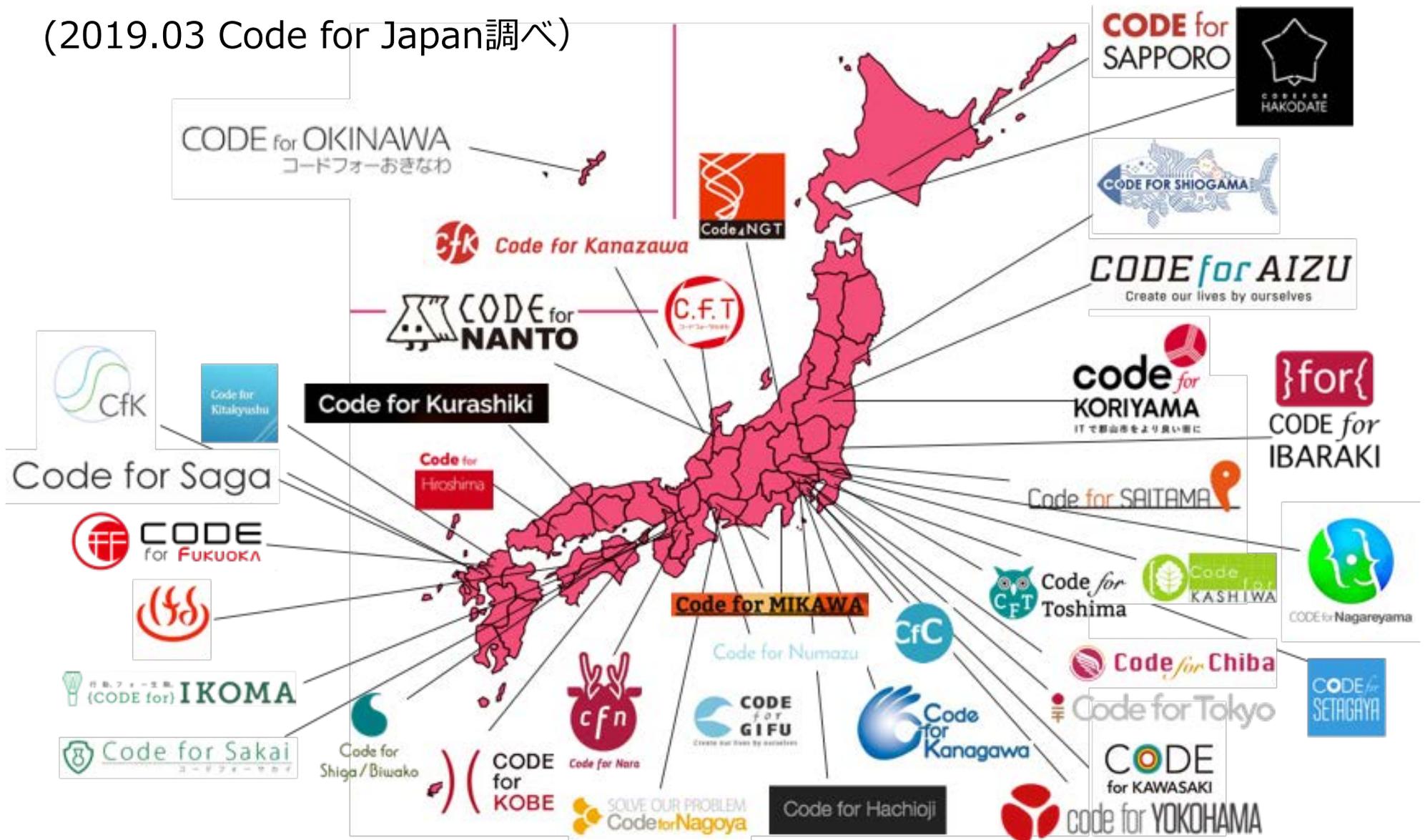
# ともに考え、ともにつくる



# CODE for JAPAN

## 全国 **80** の Code for が活動しています

(2019.03 Code for Japan調べ)



# 東京都 新型コロナウイルス感染症対策サイト アジャイル型開発 & Githubでオープンソース化 →各県版のサイトも有志 (Code for X) が開発に関与

**東京都**  
新型コロナウイルス感染症対策サイト

多言語対応選択メニュー  
Lang: 日本語

都内の最新感染動向

- 新型コロナウイルス感染症が心配なときに
- 新型コロナウイルスの感染が判明した方へ
- ご家庭でのマスク等の捨て方
- お子様をお持ちの皆様へ
- 都民の皆様へ
- 企業の皆様・はたらく皆様へ

東京都新型コロナウイルス感染症対策本部報

東京都 新型コロナウイルス感染症 支援情報ナビ

都民利用施設・都主催イベントに関する情報

東京都における滞在人口の増減

知事からのメッセージ

### 検査陽性者の状況

(注) チャーター機帰国者、クルーズ船乗客等は含まれていない  
(注) 「重症」は、集中治療室 (ICU) 等での管理又は人工呼吸器管理が必要な患者数を計上  
(注) 退院者数の把握には一定の期間を要しており、確認次第数値を更新している

陽性者数 (累計)	5,388
入院	27
軽症・中等症	25
重症	2
宿泊療養	5
自宅療養	1
入院・療養等調整中	3
死亡	31
退院等 (療養期間経過を含む)	4,657

2020年6月7日 18:30 更新

### モニタリング指標

項目	数値	目安となる数値	
		緩和	再発
(1)新規陽性者数	21人	<20人/日	50人

### 新規患者に関する報告件数の推移

14人  
6/7日別値 (前日比:-12人)

tokyo-metropolitan-gov / covid19

Code Issues 82 Pull requests 21 Actions Projects 1 Security 0 Insights

東京都 新型コロナウイルス感染症対策サイト / Tokyo COVID-19 Task Force website <https://stopcovid19.metro.tokyo.lg.jp/>

covid-19

11,459 commits 15 branches 0 packages 421 releases 278 contributors MIT

Branch: development New pull request Create new file Upload files Find file Clone or download

data builder update data Latest commit 8f49577 4 hours ago

- .devcontainer VSCode Remote Containers対応 3 months ago
- .github fix typo 3 days ago
- .vscode add setting file for CodeSpellChecker 3 months ago
- assets Update assets/locales/ja.json (#4761) 5 hours ago
- auto-i18n Update assets/locales/ja.json (#4761) 5 hours ago
- components 「(注)」を\$タグでかこむ 5 hours ago
- data update data 4 hours ago
- dist/data Merge branch 'staging' into development 3 months ago
- docs Translation completed 27 days ago
- layouts +演算子による連結をテンプレート文字列に変更する 4 days ago
- ogp\_invalidator インデントの修正 27 days ago
- pages generate後のパーマリンクを機能させるためclient-onlyを導入 4 days ago
- Merge branch 'feature/4317-add-hospitalized-patients-card' of https://... 17 days ago
- update data 8 hours ago

<https://stopcovid19.metro.tokyo.lg.jp/>

# テイクアウトマップの作成・データ標準化 (有志団体+Code for Japan)



**川崎市**  
KAWASAKI CITY

ENHANCED BY Google

トップ | 暮らし・手続き | お知らせ | イベント・募集 | 市の施設 | 川崎の魅力 | 事業者 | 就労支援情報 | 市政情報

現在位置: トップページ > 事業者・就労支援情報 > 産業振興・企業誘致 > 商店街・商業振興 > かわさきの商業 > 支援制度 > その他の制度 > その他の事業 > テイクアウトやデリバリーができるお店を紹介するサイトをまとめました

**テイクアウトやデリバリーができるお店を紹介するサイトをまとめました**

2021年1月8日  
コンテンツ番号116918

新型コロナウイルスの影響により、ご自宅で過ごさざるを得ない状況が続きますが、川崎市内ではテイクアウトやデリバリーを始める飲食店が増えていきます。そんなお店をまとめたサイトを紹介します。

近所のおいしいお店の味をご自宅で楽しみ、新しいお店にチャレンジしてはいかがでしょうか。密集を避けることができるので、皆さまの安全性も高まります。

なにより、厳しい状況にある皆さまの地域のお店を応援することができます。

なお、現情勢のもと、有志の方々ができる範囲で運営されているサイトです。内容に誤りがある可能性もござるのうえ、ご利用ください。

応援サイトは随時更新していきます。

※がついたサイトはFacebookの利用とFacebookが必要。

川崎市全域

No	名称	説明備考
1	飲食店_店舗	店舗の基本情報を記述するためのデータ項目定義。
2	飲食店_メニュー	飲食店で提供されるメニュー情報を記述するためのデータ項目定義。表形式でデータを作成する場合、店舗に対してメニューは複数紐付くため、テーブルは分けて作成することを想定しているが、紐付けるのが難しい場合は店舗と同じテーブルで「メニュー-1」「メニュー-2」...という形で作成しても良い。
3	標準産業分類コード	日本標準産業分類（平成25年10月改定）（平成26年4月1日施行）において定義されている分類コード。 <a href="https://www.soumu.go.jp/main_content/000290732.pdf">https://www.soumu.go.jp/main_content/000290732.pdf</a> "本書では飲食店を分類するために、「大分類 M 宿泊業、飲食サービス業」より「中分類 76 飲食店」及び「中分類 77 持ち帰り・配達飲食サービス業」を抜粋して掲載している。
4	(参考) データモデル	各テーブルのリレーションやカーディナリティ（多重度）を示したER図。

[https://www.code4japan.org/activity/open\\_eats\\_japan](https://www.code4japan.org/activity/open_eats_japan)  
<https://github.com/codeforjapan/OPEN-EATS-JAPAN>

# 加古川市 市民参加型合意形成プラットフォームdecidim (加古川市 + Code for Japan)

- 対面での集会・説明会が世界的に困難→オンラインの市民エンゲージメント手段の模索
- 行政からの提案に対して市民からの質問やさらなる意見等がオープンに共有され直接フィードバックできる**議論の場**として機能
- アイデア収集ー意見収集ーパブリックコメント等、異なるフェーズ（段階）ごとに設定が可能→**議論の中身だけでなくプロセスも視認化**
- **フィードバックサイクルを回すことが重要（関，2020）**

加古川市 市民参加型合意形成プラットフォーム

検索 新規登録 ログイン

ホーム 参加型プロセス 参加スペース ヘルプ

かこがわの未来へ想いをつなごう

参加

加古川市版Decidimについて

加古川市では、一般社団法人コード・フォー・ジャパンと協働で、市民の皆さまにご意見をいただき、議論し、政策に結び付けていくための場（市民参加型合意形成プラットフォーム：加古川市版Decidim）を、オンライン上で立ち上げました。

よりよいまちを皆さまと実現するためのご意見・アイデアをお待ちしています。

新規登録 ログイン

●事務局からのお知らせ

decidim  
free open-source participatory democracy  
for cities and organizations

現在募集中の参加型プロセス

パブリックコメントフェーズ

「パブリックコメントフェーズ」では、「アイデア収集フェーズ」「意見収集フェーズ」において募集した意見を元に、「基本方針」「現状・課題」としてまとめています。

これまでの議論の経緯についてはこちらをご確認ください。

参加する

東京大学主催のシビックテック分野における  
インフラデータの活用と市民協働のコミュニティ形成

# Urban Data Challenge

## 2020

since 2013

データの力を、まちの力に

<http://urbandata-challenge.jp/>



# アーバンデータチャレンジとは？

1. **主催**：東京大学生産技術研究所／東京大学空間情報科学研究センター／（一社）社会基盤情報流通推進協議会／公益社団法人土木学会

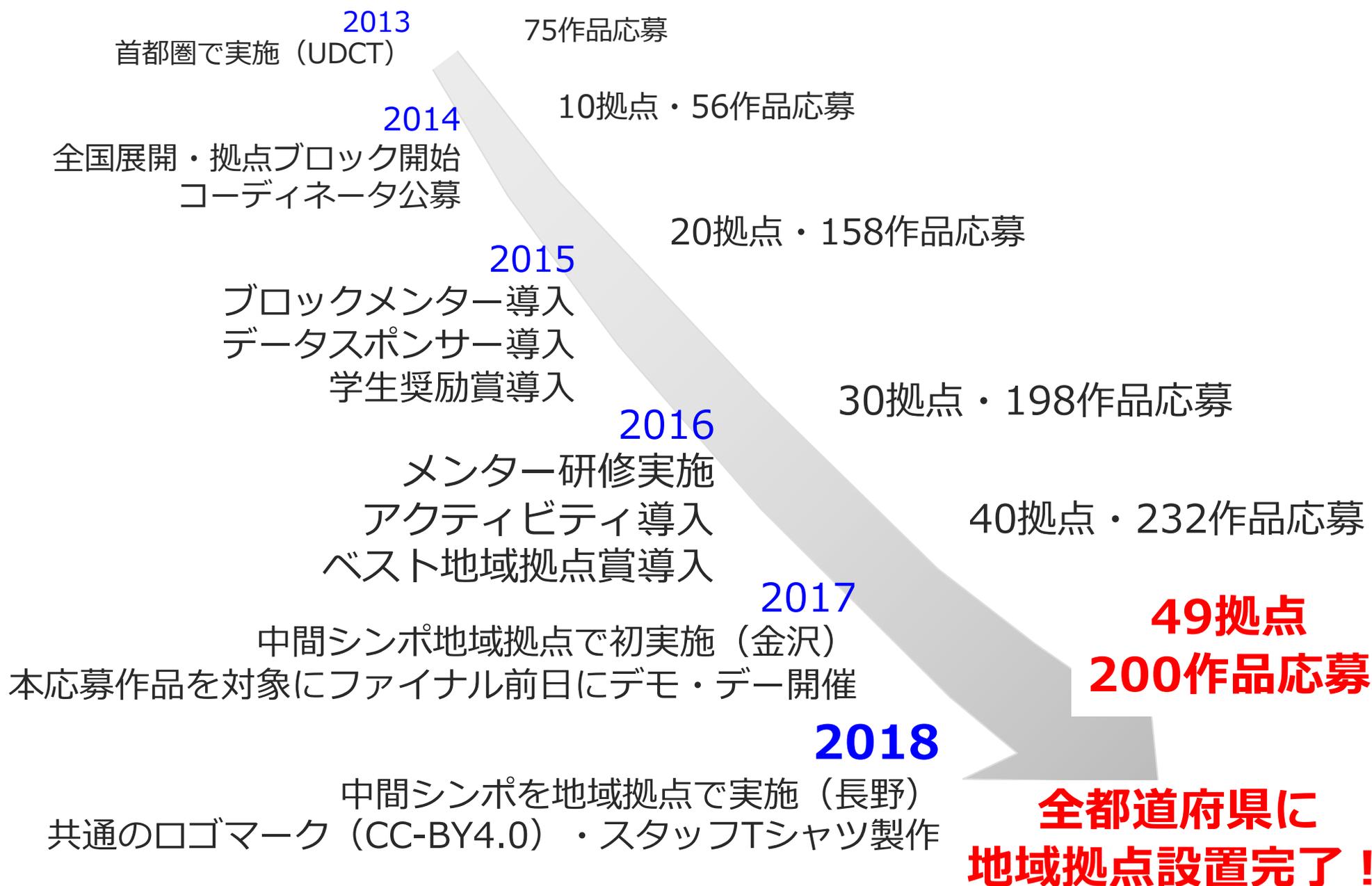
2. **全国の都道府県単位で「地域拠点」を認定**、年間を通じた各種イベント開催を実施し、多様な主体による持続的なコミュニティの形成・成長・横展開を目的としています！  
**=誰でも地域拠点の活動に参加できます**

※地域拠点は、公募による活動計画書の提出を経て各都道府県1箇所認定し、活動経費として、民間企業等からの協賛により合計10万円を支援

3. **地域課題の解決**を目的に、地方自治体・企業・大学・市民活動組織等が、データを活用してチャレンジする「**コミュニティ形成型・コンテスト**」です！

**=誰でもコンテストに作品を応募可能！賞金総額200万円**

# アーバンデータチャレンジ第1期 (2013-2018)



全国各地でアイデアソン・ハッカソン・エディタソン・マッピング  
グパーティなどなど -> 地域課題の解決方法は一つではない！



**UDC2019・41の地域拠点で活動**  
**(延べ) 80回 / 約1,400名の参加者 /**  
**61人のコーディネーター / 30人のメンター**  
**地域に潜在する多様なデータ x 地域課題に誰でも挑戦！**  
(≡ローカルなPoCやPDCAをどんどん回す)





## URBAN DATA CHALLENGE 2019

# UDC2019作品応募の動向

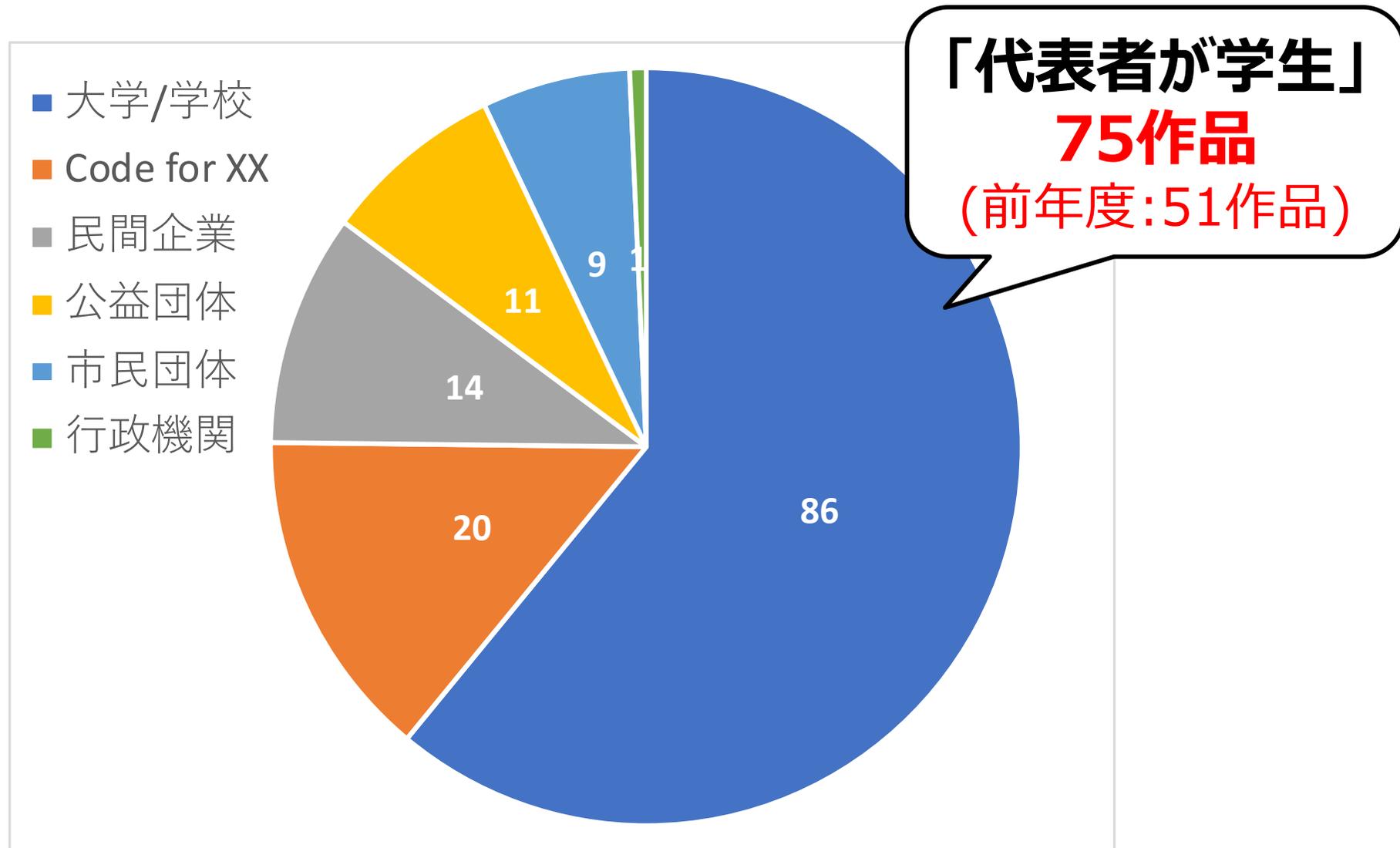
- **本応募作品総数：162 / 応募率75.8%**
  - ファイナリスト（最終審査会）への進出作品：15（約10%！）
- 概要エントリー総数：214
- 地域拠点開催イベントからの応募：82  
(愛知:10, 南北海道・新潟・岐阜:6, 大分・三重・沖縄:5, 奈良・岡山:4 ...)

### 【本作品の応募内訳】

- アプリケーション：50作品
- データ：16作品
- アイデア：77作品
- アクティビティ：19作品

# 代表者の所属に基づく作品応募組織

**合計67機関**（前年度:92機関）



# 歴代の受賞作品の一部とその後 →各地で活躍！

## 『AED SOS』 2013年アプリケーション部門金賞

- クラウドファンディングを経てCoaido社を起業、全国展開へ
- 東京都起業家海外展開支援プログラムX-HUB TOKYO採択



## 『さっぽろ保育園マップ』 2014年アプリケーション部門金賞

- Code for XXによる15地域以上（生駒、徳島、流山、千葉…）への展開



## 『北海道統計データ閲覧ツールSeseki』 2015年アプリケーション部門金賞

- 全国版の公開や大学との共同研究
- 大手IT企業から、世界最先端ベンチャー企業へ



## 『のとノットアローン』 2016年アクティビティ部門金賞

- 2015年9月のUDCイベントから足掛け2年以上の実績
- Mashup Award2016 Civic Wave賞受賞、10以上の団体から支援



## 『「互助」×「ICT技術」を活用した「みまもりあいプロジェクト」』 2017年アプリケーション部門金賞・オープンガバメント推進協議会賞銅賞

- アプリケーションと助け合い活動を両立したプラットフォーム



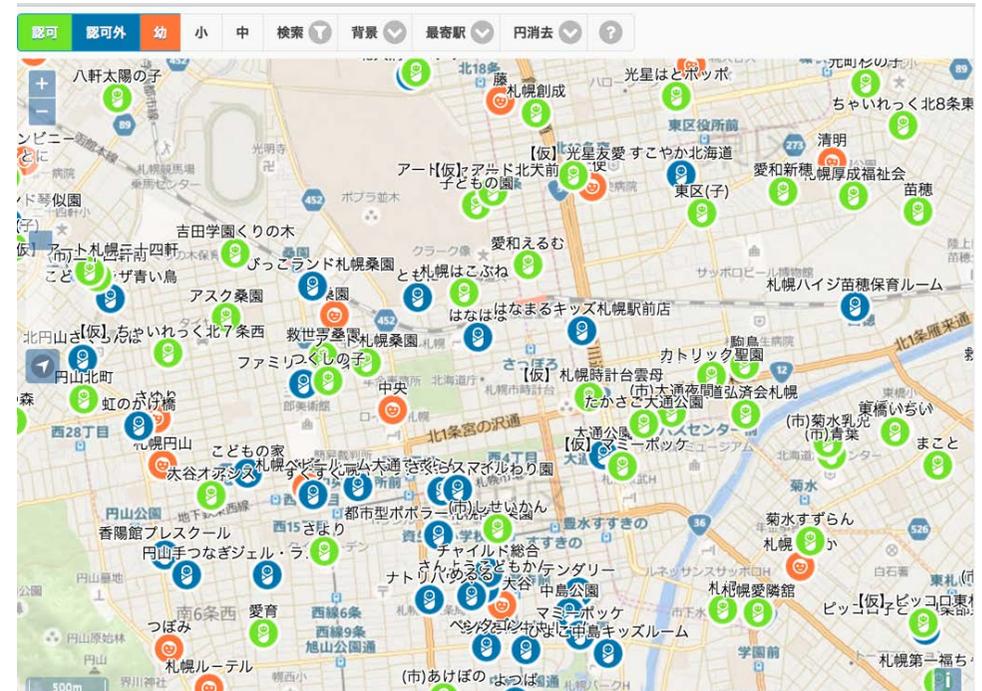
## 『石造物3Dアーカイブ』 2019年金賞（アプリケーション作品）

- フォトグラメトリで石造物を3D&オープンデータ化



# さっぽろ保育園マップ (2014年度アプリケーション部門金賞)

- 保育園・幼稚園情報は、管轄機関が異なり一元化して調べられない
- Code for Sapporoで**実際に困っていた参加者**が自治体のオープンデータから地図化機能を含めてアプリケーションとして開発
- ソースコードをオープン化することで、**全国どこの地域でも適用可能**（15地域以上に展開）
- 政府CIOポータルオープンデータ100事例資料にも掲載



# ちばレポ & Light-weight road manager → My City Report 市民協働 + 道路インフラ管理のプラットフォーム化

アーバンデータチャレンジ2016<sup>74</sup>  
アプリケーション部門・銀賞

## Lightweight Road Manager: 道路路面の簡易点検アプリ



平成29年2月25日(土)  
UDC2016 最終シンポジウム

東京大学生産技術研究所  
関本研究室 修士1年 前田紘弥

※2016/1/11(月祝)千葉市内500kmを走行し  
教師データを収集した際の軌跡

ちばレポとは



「道路が傷んでいる」、「公園の遊具が壊れている」といった地域の困った課題を、スマホアプリを使って市民がレポートすることで、市民と市、市民と市民の間で課題を共有し、合理的・効率的な解決を目指す仕組みです。

(H26.9.16運用開始)

## For Road Managers

ダッシュボードに設置したスマホで道路点検が実施できる



## For Citizens

市民がインフラ損傷を発見すると行政にレポート & 自己解決した結果も共有



<https://www.mycityreport.jp>

# ガッコム安全ナビ

## (2019年度銀賞:アプリケーション作品)

- 31種類の事件や犯罪などの種別に対応
- 掲載数40万件以上（地方自治体や警察署の情報等を元に、独自に解析・分類したものを掲載）
- 事件種別やエリア・特徴・報告時間帯など細かく条件検索も可能

ガッコム安全ナビ概要

© 2020 Gaccom Inc. Page.17

- Title: 不審者情報 <from:OO@OO.jp>  
<To:OO@OO.jp>  
6月24日 15:30ごろ  
東京都港区三田二丁目にて  
帰宅途中の女子児童が、後  
ろから来た見知らぬ男に声  
をかけられる事案が発生し  
ました。  
不審者の特徴は身長165セ  
ンチ、年齢40代、太った男、  
白色の自転車、黒色シャツ、  
ジーンズ、黒縁眼鏡、無精  
ひげ



直観的に  
わかる安全情報

反響紹介

© 2020 Gaccom Inc. Page.31

Web版  
月間アクセス数



310万  
PV/月

Web版  
月間利用者数



110万  
UU/月

Twitter  
累計反響数



65万  
ツイート

Facebook  
累計反響数



4.3万  
いいね&シェア

<https://www.gaccom.jp/safety/>

- 都市に関する情報の高度化：3D都市モデル・点群データ etc…  
= まちのデータインフラ化（形状＋属性両方とも重要な要素）

1<sup>st</sup>： 行政内部でのデータに基づく政策評価



2<sup>nd</sup>： 業務効率化 & 市民説明のインフラとしてのデータ「開放」  
オープン・バイ {デフォルト & デザイン}



3<sup>rd</sup>： **参加型データ社会**：データ＋市民協働型課題解決  
≡ 「持続的な」データ活用場の形成



➤ 市民・住民が有する様々な  
**街の情報（知識基盤）** ・ **新しい技術の持ち寄り**

# Thank you!

tosseto@csis.u-tokyo.ac.jp

<http://researchmap.jp/tosseto>

<https://speakerdeck.com/tosseto>